

〔研究紹介〕

「見られること」への欲求

—ウイグル族の結婚式における女性の盛装行動の心理的要因—

教育学専攻

修士課程1年 アディラ・マイマイティ

【研究の背景】

1-1. はじめに

結婚式は人生における重要な通過儀礼であり、新郎新婦の人生段階の移行を象徴するだけでなく、多くの社会成員が参加する公共的な文化行事でもある。多くの民族文化において、結婚式は新郎新婦のみの私的行為ではなく、親族や友人、地域社会の成員が集団として参加し、共同で成立させる社会的儀式として位置づけられており、全世界で毎年、約4200～4500万の結婚式がある (StoryAmour,2024)。本研究では、同じように結婚式を人生の通過儀礼とする中国新疆地域のウイグル族に着目し、ウイグル族の結婚文化を背景としたウイグル女性の実態に焦点を当ててみたい。

1-2. ウイグル族の結婚式

1-2-1. 盛装行動

現在のウイグル族結婚式の実態を見ると、新郎新婦以外の参列者、特に女性が結婚式当日に最も美しいとされる衣装を身にまとい、濃い化粧を施し、特別な儀式の際に身につけられる家族的・文化的価値を持つ金銀の装身具、なかでも金製の装飾品を着用するという行動が広く観察される (図1参照)。



図1 ウイグル族の結婚式の様子 (Xinjiang Kashgar Tourism より)

このような盛装行動は、新郎新婦への礼儀的配慮のみによって説明されるものではない。シャチクリ (2017) は、「盛装して結婚式に参加する行為は、文化的慣習であると同時に、規範逸脱を回避し、集団内での適切な位置を維持するための心理的戦略として理解することができる」と説明する。このように、ウイグル族の結婚式は、互いに盛装し合うという行為自体がウイグル族としてのアイデンティティを維持・継承する文化的な儀式としての意味を持つことがわかる。

1-2-2. 歌舞

また、ウイグル族の結婚式には、歌舞を中心とした身体的参加を特徴とする。例えば、麦西来甫(メシレプ)は、ウイグル族の婚礼などで行われる伝統的な歌舞を中心とした集団的な祝祭行事である(図1参照)。このように、ウイグル族の結婚式空間は参列者の身体や外見が常に他者の視線にさらされる場となる。近年の研究では、ウイグル族結婚式が視覚化・景観化の傾向を強め、結婚式の場が「見られる」「記録される」「評価される」空間へと変化していることが指摘されている(古力孜巴,2022)。

1-2-3. 結婚式における性差

これまで説明してきた通り、ウイグル族の結婚式は、盛装行動や歌舞を特徴とする華やかな文化的儀式として捉えられる。このような状況において、結婚式に参加する新郎新婦や参列者にとっては、衣装や化粧、装身具は単なる装飾ではなく、公共空間における自己の在り方を示す重要な手段となっている。このことについて、古力孜巴(2022)は、女性は男性に比べて結婚式への参加時間が長く、服装、化粧、舞踊、写真撮影など、外見的・視覚的要素への関心が高く、一方で男性は主に社交や交流関係の構築といった側面に関心を向ける傾向があることを明らかにしており、このような性差は、結婚式という儀式的場面において、女性にとって外見の呈示がより重要な心理的・社会的意味を持つことを説明している。

また、結婚式に限らず、ウイグル族女性の重要な社会的集まりにおいて、外出用の美しい服装や化粧を整えることが、その場に参加するための基本的条件と見なされており、単なる個人的嗜好の問題ではないことが明らかにされている(シャチクリ,2017)。つまり、ウイグル女性にとって、見られる行為としての盛装行動には、男性とは異なる社会文化的な意味づけがあることが理解できる。

【研究の方向性】

2. 本研究の目的

ウイグル族にとっての結婚式については、その儀礼構造や象徴的意味について、文化人類学・社会学研究の視点から、これまで明らかにされてきた。また、古力孜巴(2022)が説明しているように、結婚式における心理的・社会的な意味づけがあることはすでに示されている。一方で、

社会的・儀式的文脈の中で、なぜ女性の方が「見られることへの欲求」が強いのかという点については、心理学的観点からの体系的な検討は十分に行われていない。

そこで本研究は、ウイグル族の結婚式を対象とし、女性参列者が結婚式において盛装する行動に着目し、その背後にある心理的要因を明らかにすることを目的とする。高度に儀式化され、かつ他者の視線にさらされる結婚式という場面において、女性が服装や化粧、装身具を通じて社会的規範や集团的期待にどのように応答しているのかを検討してみたい。こうした知見の集積が、ウイグル族女性を理解することにつながることを期待する。

3. 方法

本研究では、ウイグル族の結婚式における女性参列者の盛装行動とその心理的要因を明らかにするため、インタビュー調査を中心とした質的研究方法を用いる。調査対象は、ウイグル族の結婚式に参列した経験を持つ女性とし、結婚式当日の服装、化粧、装身具の選択理由や、その際に感じた気持ち、周囲の視線に対する意識などについて尋ねる。

引用文献

- ・シャチクリ・メルシャト（2017）ウイグル族都市社会における「チャイ (chay)」の意味 - 第三の場所と社会関係資本の視点から -, Annals of Ochanomizu Geographical Society, 56, pp.11-18.
- ・古力孜巴・克尤木 (2022) Research on the Media Presentation and Change of Xinjiang Uygur Traditional Wedding (西南大学, 修士学位論文)
- ・Story Amour (2024) Wedding Stats Last Updated
<https://storyamour.com/blog/how-many-weddings-per-year/#:~:text=longer%20engagement%20length-,How%20Many%20Weddings%20In%20The%20World%202024,is%20a%20relatively%20small%20number.> (最終閲覧日：2025年12月30日)
- ・ウイグル族の結婚式の写真：Xinjiang Kashgar Tourism
<https://hk.trip.com/moments/detail/kashgar-2507-138534124/>
(最終閲覧日：2025年12月30日)

